令和７年度補正予算・令和８年度補正予算　重点支援地方交付金の活用状況について
広島県海田町

■実施状況　　＜令和８年８月時点＞

	令和７年度補正予算	令和８年度補正予算
交付限度額	2 億 8209 万円	1134 万円
うち令和７年度　交付決定額	2 億 8209 万円（100%）	—円（—%）
うち令和８年度　交付決定額	0 円（0%）	1134 万円（100%）
残額	0 円（0%）	0 円（0%）

■主な事業概要　※規模の大きい事業を最大５つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆海田町物価高騰対応くらし応援金事業　　事業費：２億７，８７４万６千円（R7 補正を活用）　※食料品特別加算を活用

食料品価格などの物価高騰による影響を受けた生活者を支援するため、町民１人あたり８千円を現金給付。

◆家庭用防犯カメラ等設置費補助金事業（物価高騰対応分）　　事業費：４０７万４千円（R7 補正を活用）

物価高騰の影響を受けている町民に対し、消費下支えを通じた生活者支援をするため、防犯カメラ等の設置費用（補助上限：１万円、補助率：購入及び設置費用（工事費を含む。）の１/２（１００円未満切り捨て））を補助。

◆物価高騰の影響を受けた生活者への学校給食費の支援（臨時）　　事業費：６，０６５万３千円（R8 補正を活用）

物価高騰による影響を受けた児童生徒の保護者負担を軽減するため、児童生徒に係る学校給食費を支援。

事業者支援

◆かき養殖被害及び物価高騰の影響を受けた養殖業者への支援　　事業費：６４３万２千円（R7 補正を活用）

カキのへい死による収入減少や物価高騰により、カキ養殖業者の経営が厳しさを増している中、養殖事業を継続するカキ養殖業者の事業活動等を支援するため、漁業協同組合に対し、支援に必要となる経費（組合がカキ養殖業者に行う支援に必要な経費等）を補助。カキ養殖業者に行う支援に必要な経費として、新たに制作予定となるカキ筏の制作費等の物価上昇相当額（対象筏の台数：行使規則台数等の１/５、１台あたりの支援額：１３万６千円（漁場の環境改善等に取り組む方には、追加で１台あたり２万４千円を上乗せ））を支援。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定